

船は揺れる。網は重い。だからこそ踏ん張る。だからこそ、声を出して自分を鼓舞する。

↳ 北野小学校運動会 ↳

北野小学校長 丹羽 郁人

素敵な、素敵な運動会でした。

私たちは、忘れかけていたかもしれません。子供たちは、こんなに元気で、こんなにエネルギーに満ち溢れていることを。子供たちの表情が見えます。子供たちの声が聞こえます。子供たちのエネルギーが、沸き立つ思いが、ひしひしと伝わってきます。

一・二年生の子。元気いっぱい「きたのキッズ」でした。音楽にのって、楽しそうに、とても元気に体を動かしていました。体を動かすことってこんなに楽しいんですね。頑張りました。

三・四年生の子。カッコいい「ダンシングヒーロー」でした。エグザイルかと思いましたよ。振り上げる旗の音が、みんなの力強さを示していました。カッコよかったです。

さて、五・六年生の子の踊った「荘演武」は、北海道の民謡「ソーラン節」がもとになっています。

北海道はまわりが海に囲まれ、魚が、とりわけニシンという魚がたくさん取れます。漁師が、船に乗って、大きな網でニシンを引き上げる。その時に生まれた歌が、「ソーラン節」です。

北海道の海は冷たい。

風は強い。

船は揺れる。

網は重い。

だから、だから踏ん張る。

だから、だから、大声を出して自分を鼓舞する。

五・六年生は見事にそれを表現しました。お見事です。

私たちは、忘れかけていたかもしれません。子供たちは、こんなに元気で、こんなにエネルギーに満ち溢れていることを。

子供たちの表情が見えました。子供たちの声が聞こえました。子供たちのエネルギーが、沸き立つ思いが、ひしひしと伝わってきました。素敵な、素敵な運動会でした。

